

ごみパックン 第22号

平成20年11月20日
杉並区の清掃情報紙
編集・発行 杉並区環境清掃部清掃管理課
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
TEL 3312-2111(代表)
年6回(奇数月20日)発行
ごみパックンは区役所、区民事務所、図書館等でも配布しています。
また、区ホームページからも取り出しができます。



問 清掃管理課ごみ減量推進係

第5回 すぎなみ環境賞 各賞受賞者が決まりました!

すぎなみ環境賞とは、環境に配慮した行動の一層の普及を図るために、ごみ減量に努める区民や団体などを表彰する「杉並区独自の制度」です。

区役所1階ロビーや区内出先施設で1ヶ月にわたり区民投票を実施しました。その結果をもとに最終選考で受賞者を決定し、10月18日(土)の「環境博覧会すぎなみ2008」会場で表彰しました。

◆各賞の受賞者◆

ベスト ごみ減量賞

再利用可能な商品の開発や、商品の再利用、再生利用等の取組みにより、ごみの発生抑制に貢献した事業者に贈られる賞

厚着賞

過大な包装や多重包装により中身に対して無駄な部分が多いと思われる商品などに贈られ、改善を促す賞

グランプリ

一般部門 (株)ユニクロ

＜選定理由＞ 毎年3月と9月を、不要となったユニクロ商品の回収月間とし、衣類の不足に悩む海外難民キャンプに対し寄付活動等を行っています。

区内事業者部門 古着屋‘R’(アール)

＜選定理由＞ 古着を取り扱い、衣類のリユースに取り組むとともに、商品を作る際に発生した二酸化炭素を、ブラジルでの温室効果ガス削減プロジェクトに参加することで相殺、環境にやさしい商品を販売しています。

薄着賞

環境にやさしい包装や、簡易包装などで環境に配慮した商品などに贈られる賞

グランプリ

ワイシャツなどの包装

＜選定理由＞ 厚紙の台紙やプラスチックのクリップなど、過剰な包装がまだ多く見られます。

※区では、過去に厚着賞の対象となった商品を扱う事業者のうち、包装の簡易化などで改善を実現した事業者へ贈られる「ダイエット賞」も設けています。なお、今年は、「ダイエット賞」の該当はありませんでした。

環境にやさしい 区民賞

杉並区を活動の場として、優れた工夫やアイデアなどにより、日頃から環境に配慮した活動に励んでいる区民や区内学校などに贈られる賞

グランプリ

東田町バス通り商店会

＜選定理由＞ 平成20年3月1日より、首都圏初の取組みとして、商店会45店舗のうち27店舗において、レジ袋有料化を実施し、レジ袋削減・資源の節約に努めています。

準グランプリ

私立杉並日の出幼稚園

＜選定理由＞ 園内での野菜作りや果実の収穫を通して園児たちが自然に親しみ、環境配慮行動を学んでいます。また卒園した園児の制服や帽子等の再利用など多くの取組みを行っています。

グランプリ

ポカリスエット エコボトル

＜選定理由＞ 500mlペットボトルの厚さを薄くすることで、国内製造容器としては最軽量の重さ18gを実現、30%軽量化に成功しました。

※平成19年4月1日現在、大塚製薬調べ

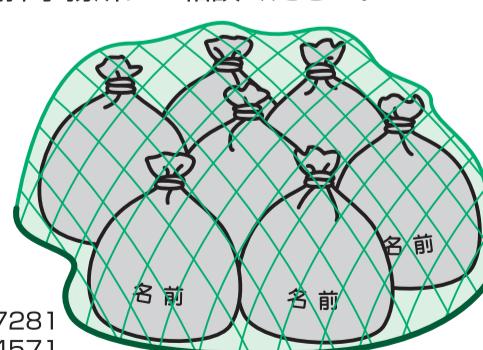


準グランプリ

ミツカン 「金のつぶ あらっ便利」

＜選定理由＞ 納豆とたれを区切った容器の開発で、フィルムや小袋の削減に成功、ごみの減量に取組んでいます。

同じ集積所で複数の方が落ち葉を出された時に、1世帯で3袋までを確認できるよう、袋にお名前をお書きください。



問 杉並清掃事務所……………(3392)7281
杉並清掃事務所方南支所…(3323)4571

落ち葉の出し方

1世帯あたり45リットルの袋で3袋までは可燃ごみの日に集積所に出すことができます。

4袋以上出す場合は、一般的ごみの収集に影響が生じることがありますので、管轄の清掃事務所にご相談ください。

<お願い>

同じ集積所で複数の方が落ち葉を出された時に、1世帯で3袋までを確認できるよう、袋にお名前をお書きください。

収集現場からのお願い

これから寒い季節になると、ガスボンベ等が原因と思われるごみ収集車両の火災が多くなります。

カセットコンロ用ガスボンベ、スプレー缶、ライター等の中身は可燃性のガスです。残っていると大変危険です。

必ず中身を最後まで使い切ってから、穴を開けずに不燃ごみの日に出してください。

問 杉並清掃事務所……………(3392)7281
杉並清掃事務所方南支所…(3323)4571

●中身のチェック方法●

振って中の音を聞いてください。中身のガスが残っていると「シャカシャカ」と音がします。



不燃ごみ収集日の変更のお知らせ

現在、不燃ごみは隔週で収集しています。しかし、これまでに「いつが収集日かわかりにくい」「第1週と第3週のように決めてほしい」というご要望を多数頂きました。

そこで、来年1月から、下記のとおり変更します。

お住まいの地域により、収集日は異なりますので、21年版「ごみ・資源の収集カレンダー」(12月全世帯配付予定 右記参照)でご確認ください。

例

【これまで】

隔週
(水)

【21年1月から】

第1・第3(水)収集
または
第2・第4(水)収集

※曜日の変更はありません。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

第1・第3週です。(その月の1回目と3回目に入る曜日です。)

第2・第4週です。(その月の2回目と4回目に入る曜日です。)

第5週です。不燃ごみの収集はありません。

問 清掃管理課清掃計画係

粗大ごみの申込みはお早めに!

年末に向けて、粗大ごみの申し込みが大変混み合います。
なるべくお早めにお申し込みください。問 清掃管理課リサイクル推進係

区役所いつでも電話サービス(杉並区コールセンター)

電話 #8800 または 3372-8800

FAX 3372-8810

インターネット <http://www.seisou.city.suginami.tokyo.jp/>

受付時間 午前8時~午後7時(土、日、祝日を含む毎日)

※12月30日~1月3日を除く

①粗大ごみの処理は有料です。

②FAX・インターネットでのお申し込みもできます。(お急ぎの場合は電話でお申し込みください。)

③申込者ご自身で持ち込む「区民持込」制度もあります。詳しくは杉並区コールセンターへお問い合わせください。

④日曜日・祝日の翌日は電話が大変混み合います。

⑤エアコン・テレビ・冷蔵庫(冷凍庫)・洗濯機・パソコンは区では取り扱っていません。詳しくは購入店にご相談いただくか、杉並区コールセンターまたは清掃管理課リサイクル推進係までお問い合わせください。

⑥事業者から排出される粗大ごみはお取り扱いできません。(一般家庭から出るものが対象です。)

本年度の家庭用生ごみ処理機購入費の補助金申請の受付は終りました。

次回受付については平成21年4月以降にお問い合わせください。

問 清掃管理課リサイクル推進係

21年版 ごみ・資源の 収集カレンダー を配付します。

大きな文字と豊富なイラストで、ごみの分け方・出し方をわかりやすくお伝えします。

ごみ・資源の 収集カレンダー

このカレンダーの対象地区は
天沼1・2丁目
本天沼1・2丁目
下井草1丁目

この地域の管轄の清掃事務所は、
杉並清掃事務所 ☎3392-7281

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

*第2・4の水曜日とは、その月の2番目(8日~14日)、4番目(22日~28日)に来る水曜日です。

*不燃ごみは、隔週の収集日がありません。

*古紙・ペットボトルは毎週収集します。

- 集積所のマナーは守りましょう。
ごみを出すときは、一人ひとりが気をつけて、気持ちよく利用しましょう。
- 分別して、決められた曜日に出してください。守られない場合は収集できません。
- ごみ集積所の前に駐車しないようお願いします。

カレンダーは地域によって異なります。
必ず住所を確認してください。

〈見本〉

12月1日から26日までに順次全世帯のポストへ直接投函します。

※アパート・マンションの各部屋にも配付します。

問 清掃管理課清掃計画係

チャレンジ! 220gのごみ減量

区では区民一人が1日に出すごみ量を649g(18年度)から430g(22年度)に、220g減量することを目指しています。この目標達成のための具体的な施策やごみ減量の工夫を盛り込んだ「ごみ半減プラン430」を策定しました。プランで示した“なみすけの実行した220g減量”の工夫を紹介します。

23gの
減量

生ごみの水切り
三角コーナーのご
みは「ギュウッ」と
絞って水を切れます。

40gの
減量

適量購入・
適量調理の心がけ
食べ残しや使い切
なかった食品は、ごみに
なってしまいます。

70gの
減量

新聞、雑誌・雑がみ、
段ボール、紙パック
は資源に分別
ティッシュやお菓子・カ
レールーの紙箱も資源
(雑がみ)です。

87gの
減量

プラスチック製
容器包装とペット
ボトルは、さっと
洗って資源に分別

*ごみの中身を分析し、減量のごみ量を算出しました。



ごみ減量の方法は、ここにご紹
介したものだけではありません。
区民一人ひとりがごみ減量を意識
して、各家庭にあった減量の工夫
を継続して行うことが大切です。